

# 第12回 日本社会福祉学会フォーラム 「当事者主体の障害者地域生活支援を問う」 開催要領

## 1 趣旨

「障害者の地域生活支援」は、ノーマライゼーションやソーシャルインクルージョンの理念や思想をベースとし、法制度としては2003年度からの支援費制度、2006年度からの障害者自立支援法、そして2013年度からの障害者総合支援法などの影響を受けつつ、展開されてきた。相談支援や地域生活移行、就労支援など、実践においては一定の成果も認められる一方で、法制度論的な評価は分かれているだけでなく、高齢障害者の地域生活移行やグループホームの施設化など、新たな課題も生じている。

また、国連の障害者権利条約を踏まえた障害者基本法の改正や2016年4月より施行される障害者差別解消法などにおいて、権利擁護への視点が重要課題となり、とりわけ「合理的配慮」や「意思決定」に関わる取り組みが注目されている。

本フォーラムでは、障害者の地域生活支援の“いま”と“これから”について、専門的支援としてのソーシャルワーク、差別解消や権利擁護、そして当事者運動や障害学の観点などをふまえながら、理論的かつ実践的な議論を展開する。

## 2 主催

一般社団法人日本社会福祉学会／一般社団法人日本社会福祉学会関西地域ブロック

## 3 後援

日本学術会議／公益社団法人大阪社会福祉士会

## 4 日時

2016年3月6日（日） 13:00～17:00(受付 12:00～)

## 5 会場

大阪人間科学大学庄屋学舎 B号館 OHS ホール <http://www.ohs.ac.jp/access/>

〒566-0012 摂津市庄屋 1-12-13

阪急京都線「正雀駅」下車徒歩 5分

JR 京都線「岸辺駅」下車徒歩 10分

駐車スペースに限りがあるため、公共交通機関でお越しください。

## 6 対象

一般社団法人日本社会福祉学会会員及び会員以外の方でテーマに関心のある方

## 7 参加費

1,000円(webによる事前受付を行った方は、指定口座へ事前支払いができます。

なお、当日、受付にてのお支払いも可能です。)

\*但し、学生(大学生・大学院生)の方は、会員・非会員を問わず、参加費を免除しますので、受付で学生証をご提示ください。

## 8 プログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶 岩田正美（学会会長・日本女子大学名誉教授）
- 13:10～14:20 基調講演 「当事者主体の地域生活を築くために  
～障害者権利条約批准後に何が求められるか～」  
石渡和実（東洋英和女学院大学 教授）
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～16:50 シンポジウム  
「障害者の地域生活支援の“いま”と“これから”」
- 14:30～15:40 シンポジストによる報告  
玉木幸則（社会福祉法人 西宮市社会福祉協議会  
障害者総合相談支援センター にしのみや センター長）  
－当事者の立場から  
上田晴男（全国権利擁護支援ネットワーク 事務局長）  
－支援者の立場から  
小山聡子（日本女子大学 教授）  
－研究者の立場から
- 15:40～15:55 コメント  
コメンテーター 石渡和実（東洋英和女学院大学 教授）  
コーディネーター 加納恵子（関西大学 教授）
- 15:55～16:50 ディスカッション
- 16:50 閉会挨拶 山縣文治（学会大会担当理事・関西大学 教授）
- 17:00 終了

\*プログラムの進行上、時間が多少ずれる場合もあります。

## 9 申し込み方法

2015年度のフォーラム申込から、webにて事前参加申込を受け付けます。

2016年2月22日(月)までにお申し込みください。

詳細は、学会HPをご確認ください。

\*参加証等はお送りいたしません。

\*手話通訳が必要な方は、事前にご連絡ください。

\*当日参加も可能です。

## 10 参加申し込み・問い合わせ先

一般社団法人日本社会福祉学会大会ヘルプデスク(フォーラム)

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

アカデミーセンター((株)国際文献社内)

TEL 03-5937-0047 FAX 03-3668-2822 E-mail jssw-forum@bunken.co.jp